

令和2年度 第2回

苫小牧市防犯のまちづくり懇話会開催結果

日 時	令和3年3月19日（金） 15:00～15:35
場 所	苫小牧市市民活動センター 2階研修室C
出席委員	谷岡委員長、松村副委員長、鈴木委員、結城委員、岡部委員、青山委員、柳田委員、尾崎委員、佐々木委員
欠席委員	成田委員、大西委員、佐藤委員
市側出席	野見山市民生活部長、野水市民生活課課長、畠山市民生活課課長補佐、池淵市民生活課副主幹、安田市民生活課主査
開催概要	<p>【会議次第】</p> <p>(1) 開会</p> <p>(2) 市民生活部長挨拶</p> <p>(3) 谷岡委員長挨拶</p> <p>(4) 報告事項</p> <p>○「令和3年度 苫小牧市における防犯施策の取り組みについて」</p> <ul style="list-style-type: none">・ 資料1に基づき、事務局より「苫小牧市総合防犯計画」に基づく令和3年度の苫小牧市における防犯施策の取り組みを説明し、質疑なし。 <p>(5) 懇談（要旨）</p> <p>○「第2回苫小牧市防犯のまちづくり懇話会 質問・意見・要望事項について」</p> <ul style="list-style-type: none">・ 5名の委員より、事前に寄せられている質問・要望等について、資料2に基づき、事務局より回答と併せて報告をした。

(委員意見)

- ・ 苫小牧駅横の駐車場を利用した時は、途中の通りが薄暗く本当に怖い思いをした。苫小牧駅前には市内の中心であり、何とか市内中心部の活性化を今まで以上に目指していただきたいとの提案を受けた。

東部の明るさと市内中央部から急に薄暗くなり、西部に向かうにしたがって空き店舗も多く暗く感じる。東西の差に愕然とするようなことがある。東西に広がっている街なのでやむを得ないようにも感じるが、この街で生活している市民のために、また防犯のためにも苫小牧全体の活性化を目指していただきたいとの提案を受けた。

(資料2の回答にて了承をいただいた。)

- ・ 生活している自分ではあたりまえと思っていたが、他市から来た方に、市全体が薄暗いと言われ、増設や明るくする工夫などは計画されているのかと思ひ質問事項とした。

また、町内会の方の話を知ると、高齢化により町内会活動が負担になってきており、様々な事が町内会の方達に任されている状況で、街路灯の負担について仕組みがわからないこともあり質問事項とした。

(資料2の回答にて了承をいただいた。)

- ・ LED化について、直線的にしか照度を確保できないので、替えるなら範囲を広く照らす物にしてほしいとの提案を受けた。
- ・ 車上狙いについては、個人個人が、物を置かないなど注意しないと減らない。皆さんで注意していきたいとの意見をいただいた。

(6) その他

事務局より、次回の懇話会は、「令和2年度 苫小牧市における防犯施策の取り組み結果と事業評価」を議題に今年8月の開催予定している旨を伝える。

15:35 終了。